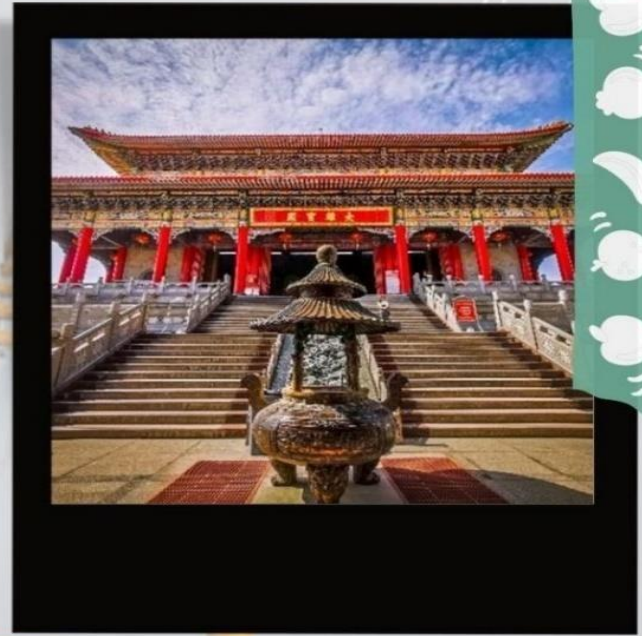


Nonthaburi

ノンタブリー



1 วัน
ราคาเริ่มต้น 599 บาท/คน



バンコクからの旅行、ノンタブリー県、ノンタブリー市役所（古い所）、クレット島、ボロムラーチャーカンチャナピセックアヌソン寺院、バンクー寺院、ブアクアン寺院、ブアクアン寺院水上マーケット、バンコク

08 : 00 時 バンコクからノンタブリー県へ旅行します。旅行時間は 30 分くらいかかります。

09 : 30 時 **ノンタブリー県**に到着します。それから、**ノンタブリー市役所（古い所）**に旅行します。時計塔近くのノンタブリー埠頭にあります。歴史的価値に富んだ古いチーク材の建物です。ラーマ 5 世の治世に建てられました。建物はチーク材でできています。川に面した熱帯気候に適応した洋風建築です。レンガとモルタルでできた 2 階建ての建物で、7 軒の建物があります。長方形のレイアウトは、建物の周りに突き出た木製の廊下で接続された中庭を囲み、その建築的価値と歴史的な重要性を表現しています。美術部は 1981 年にこの建物を史跡として登録しました。建物のスタイルは、切妻の形で太陽熱を減らすために屋根の下にスペースがある背の高い屋根です。木製の雨戸で作られた廊下のバルコニーの日よけ 日光による熱を防ぐだけでなく、建物からの熱気を排出することもできます。木製のカンチレバーは、重量を支え、建物に美しさを加えるための幾何学模様を持っています。バルコニーは木で作りました。ラーマ 5 世の治世に流行した西洋の文様です。上部のスパンは幾何学的な正方形の十字です。サスペンションはスペース、ドア、窓、通気口を交互に配置したスラットで装飾されています。ドアは方立で作ります。窓はシャッターです。窓枠の上部 通気孔は部屋の空気を循環させるシンプルなステンシルの木の板です。建物の裏側に建てられた階段は廊下を越えて伸びており、階段と平行に傾斜した屋根があります。建物の外に階段を配置することはタイの建築に由来する概念を表しています。ノンタブリー市役所（古い所）の昔は「ロースクール」です。しかし、人員がいないのでそのため、ロイヤルウィッタヤライ学校の場所として使用されました。1911 年から 1926 年まで教鞭をとっており、バンコクの侍従に参加するために学生を転校させることでロイヤルカレッジを解散させました。その後、ラーマ 7 世の治世から「ワチラウト・ヴィッタヤライ」と改名され、ノンタブリー市庁舎として使用されました。その後、インテリア大学





の場所として使用されます。2008年までです。2009年以降、この建物は保存されています。そしてそれを場所に改善します。ノンタブリー県立博物館 ノンタブリーの歴史全体を学ぶ源です。この博物館は、ノンタブリーの人々の貴重な文化遺産と知恵だけでなく、歴史的証拠の収集、保存、展示です。

それから、**クレット島**に旅行します。2つの歩道に沿ってアトラクションやショップがある小さな島です。継続的に用意されているルートを歩いて休憩したり、立ち寄って好きなレストランで買い物や食事をしたりできます。クレット島は、1722年のラマ5世の治世中に、チャオプラヤー川沿いの運河が発掘されたことに端を発しています。クレットレッククレットノイ運河と呼ばれ、後に潮の方向がより強く変わり、堤防が侵食され、運河が岬の土地を拡大し、島になりました。クレット島はアユタヤ王朝時代から繁栄してきました。島の寺院のほとんどがアユタヤ王朝時代の芸術である



ることに見えます。しかし、ビルマ人がアユタヤを征服するようになったとき、それは無人島になっていたでしょう。サルベージ独立後、したがって、タクシン大王は、定住するようになったモン族に与えました。クレット島はノンタブリー県の有名な観光名所、チャオプラヤー川の真ん中にある島です。陶器や伝統的な民俗文化で有名なモン族のコミュニティとしてよく知られており、今でもよく保存されています。クレット島はモン族の有名な場所であり、クレット島の定番品として上



質な陶器があります。ポラマイイカワース寺院のムタオチェディは、島の栈橋のシンボルです。クレット島を訪れる観光客のほとんどは散歩に出かけたり、買い物に行ったり、おいしいものを見つけたりします。島の周りをボートに乗ることを選ぶ人もいます。クレット島のシンボルである製品は陶器、壺、さまざまな形のセラミックポットを手頃な価格です。クレ

ット島は、薩摩揚、揚げ花、カオチュ、陶器など、美味しく健康的なハーブ料理でも知られています。

昼

クレット島での独立した食事を食べます。

午後

ボロムラーチャーカンチャナピセックアヌソン寺院に旅行します。バンブアトーン一区のソーンロイ分区のバングロイ-サイノイ道にありますこの寺院はもともと小さな菜食主義の食堂でした。その後、バンコクのレンネイイー寺院の修道院長がタイと中国の仏教徒の会社と一緒に 総面積 12 ライの美しい寺院に発展しました。王位就任 50 周年の良い機会に国王陛下に敬意を表するためです。工事が完了するまでに 12 年かかりました。ボロムラーチャーカンチャナピセックアヌソン寺院は明清時代の建築様式に従って建てられました。寺院は中国から熟練した職人を直接建設に招待しました。各聖域は中国の仏教美術の絵画で飾られています。主に青、赤、金を使用しています。壁と天井に沿って、黄金の文字でオムマニパミホンの呪文があります。邪悪なものを追い払うことができると信じられています。聖域の屋根は濃い黄色の中国のテラコッタタイルで覆われています。屋根の四隅には縁起の良い動物が飾られています。例えば、白鳥、ドラゴン、ライオン、タツノオトシ



ゴ、エンゼルホース、ワンホーンエンゼルヤギ、エンゼルブルズ、エンゼルフィッシュ、フクロウに乗っている天使など。さらに、寺院の周辺には、中華人民共和国から持ち込まれたさまざまな石の彫刻が飾られています。したがって、中国の仏教美術を学ぶのに適した別の場所です。寺院の内部はタオチャトウロカバーン聖域などの本館で構成されています。菩薩や仏教を守る様々な神々が祀られています。聖域の横には鼓楼と鐘楼があります。本堂は真ん中で最大の建物です。それは3つの主要な仏像、すなわちプラ・スリ・サキヤムニ仏、または現在の仏、阿弥陀如来仏、ファイサチャヤ・グルバイドゥン仏を祀っています。昔のお釈迦様です。高さはそれぞれ 4.30 メートルです。タ

イで最大の中国式仏像です。抜群の仏像があります。メインの仏像の両側は大きな柱です。漢字で壁に沿って、過去の仏陀、阿羅漢、4つの礼拝所の物語を描いた7枚の彫刻されたチークのスラットが飾られています。本堂の外側には、両側に中国の芸術の欄干があります。階段を上ると、スカオワーディームンブット聖域があります。阿弥陀如来、観世音菩薩、菩薩を鎮圧するプラマハサラスが祀られています。1万の小さな仏像に囲まれた精



舎の内壁に沿っています。この聖域は極楽の土地のようなものです。人間の世界の西にあります。瞑想を実践する人々は極楽の地で生まれると信じ



られています。それから、**バンクー寺院**に旅行します。精舎には大きな涅槃仏像があります。精舎の横には、村人が回収したスナンダクマリラタナ女王の難破船があり、記念碑として建てられた王宮があります。モンアートが特徴のチャオプラヤー川沿いの寺院は、1752年頃に建てられた「ワットランスアン」と呼ばれていました。1880年5月31日ま

で、スナンダクマリラタナ陛下の王室御座船は、チョンラマルク経由でバンパインを訪れたチュラロンコン王陛下の皇太后が事故に遭い、王室御座船が占領されました。皇太后カンナフォン・ペッチソポン・タサニヤラク、アンカララジャクマリ、王室御座王女マハ・チャクリ・シリンドホーンと共に亡くなりました。その後、このお寺で遺体や難破船が回収されたため、それ以来「ワットクー」と呼ばれ、また村人からは「ワットプラナンボート転覆」と呼ばれていました。観光客は、野外の聖域に祀られている33メートルの大きな涅槃仏に敬意を表することができます。次に、古い教会の中にあるモンスターの壁画の美しさを見に行きます。仏陀の歴史を物語る油絵です。聖域の側面には村人が回収した難破した王室御座船と記念碑として建てられた宮殿があります。バンパイン宮殿のアイサワン・ティッパヤット王位ホールのレプリカである難破船の神社もあります。





それから、**ブアクアン寺院**に旅行します。ラマ5世の治世以来の歴史があります。当時は田んぼの真ん中にある修道院だけでした。僧侶が仏教のレントに住んでいたとき、彼らは寺院に発展し始めました。最初の時代にはワットチャルームプラキアットウォラウィハンのプラクルプリチャチャレルムまたはルアンブチャンが寺院建設の創始者でした。多くの忠

実な人々が土地を寄付しました。そして1892年6月24日に建設を許可されました。その後、ルアンポーチャムは寺院を統治する修道院長になりました。チャム神父の死後、寺院は僧侶から空でした。人々は寺院が放棄されることを恐れています。そのため、彼は1948年以来、ワットカンフエンの牧師を修道院長に招待しています。そして復元された永続的なオブジェクト、神殿の発展はより忠実な人々が神殿の土地を寄付するまで続きました。ブアチュンチャオさんは土地提供者です。ブアクアン寺院はもともと「ワットサケー」と名付けられていましたが、ブアチュンチャオさんに敬意を表して「ワットブアクアン」に変更されました。ブアクアン寺院のチャトゥラムクウボソットのために、2003年11月に着工しました。仏陀の慈悲で（ブダガヤパゴダに祀られている仏陀メッタからシミュレート インド）寺院の主要な仏像としています。礼拝堂の周りの外には天使の漆喰の彫像があり、鐘に囲まれています。また、ブアクアン寺院の中には仏像、さまざまな神々など、カカラにとって神聖なものがたくさんあります。ラーフ、トリムルティ、比丘ピワナコティ、ガネーシャなどです。



それから、**ブアクアン寺院水上マーケット**に旅行します。新しい水上マーケット（2018年11月16日にオープン）です。ブアクアン寺院のプララムルアンのンガムウォンワン地区にあります。この水上マーケットはコミュニティの最大の利益のために空きスペースを使用するというアイデアで生まれました。共存の概念によると、家、寺院、学校の間の大広さです。そのため、社会のベーシックエコノミーを強く刺激するために、高品質の食品や製品を手頃な価格で販売する場所として配置されています。ゲート

5の入り口にある本堂の後ろにあります。（毎週日曜日の12.00-21.00まで営業）



夕方 ノンタブリー県からあなたを連れ出します。バンコクに戻ります。30分くらいかかります。

19:00時 バンコクに無事到着します。

サービス率

	値段
開始価格/人	599 バーツ

このサービス料金にはこ以下が含まれます。

- VIP バン（プログラムに従って旅行）
- 飲料水 1 本/日
- 旅程で指定されたアトラクションへの入場料
- 旅行中のツアーガイド
- ポリシーに従った旅行傷害保険費用 1 人あたり 50 万バーツの医療費、または死亡した場合、保険会社の条件により、1 人あたり 1, 000, 000 バーツが上限です。健康保険は含まれていません。
- 食費、旅程で指定された項目に従って。

このサービス料金含まれていません。

- 菜食主義者のための食費、イスラム教徒のための食べ物料金
- 実際の支払いに基づく外国人の追加入場料。
- バン予約の装填料
- VAT 7%、源泉徴収税 3%
- ドライバーとガイドのためのヒントは一人あたり 300 バーツです。